

今、SDGsはどうなっているのか 「変革」の現状と行方



2023年
3月13日(月)
13:00~17:00
東京大学駒場第1キャンパス
18号館ホール
参加費無料/要予約
定員80名

主催 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属教養教育高度化機構
企画 SDGs教育推進プラットフォーム

お申し込みは
こちらまで



概要

2023年は、国連総会で合意したSDGsの折り返し点にあたる。しかし、新型コロナウイルス感染症パンデミック、頻発化・激甚化する自然災害、世界各地の紛争、史上初めて1億人を超えた難民・避難民問題、エネルギー・食料危機などが、その達成を阻んでいる。今、国、分野、世代を超えてSDGsに取り組むために何が必要なのか。本シンポジウムでは、「我々の世界を変革する」ために作られたSDGs達成に向けて鍵となる諸分野の第一人者をお迎えし、学問の垣根を越えて俯瞰すると共に、アクションについて議論し、ポスト2030に向けた未来を展望する。



プログラム(敬称略)

13:00 開会

開会挨拶 真船 文隆 東京大学大学院総合文化研究科副研究科長
機構の取組 網野 徹哉 東京大学教養教育高度化機構長
基調講演 石井 菜穂子 東京大学理事 東京大学CGCダイレクター

13:15 第1部 講演「SDGsの現在地」

国連から見たSDGsの今
井筒 節 東京大学大学院総合文化研究科特任准教授
(国際連携部門)
開発途上国の現場におけるSDGsの現状
成田 詠子 国連人口基金駐日事務所長
開発経済学からみたSDGsの今
澤田 康幸 東京大学大学院経済学研究科教授
気候変動による健康影響とSDGs
橋爪 真弘 東京大学大学院医学系研究科教授
誰一人取り残さない社会
福島 智 東京大学先端科学 技術研究センター教授

15:00

学生団体紹介/各部門・学生団体紹介ポスター 展示 /休憩
Climate Yourth Japan, UNiTe ほか

15:30 第2部 パネル・ディスカッション 「パートナーシップを通してSDGsのその先へ」

モデレーター:
岡田 晃枝 東京大学大学院総合文化研究科准教授
(初年次教育部門)

パネリスト:
榎原 雅治 東京大学地震火山史料連携研究機構長
東京大学史料編纂所教授

キハラハント 愛 東京大学大学院総合文化研究科教授
白波瀬 佐和子 国連大学上級副学長
東京大学大学院人文社会系研究科教授

額賀 美紗子 東京大学大学院教育学研究科教授
瀬川 浩司 東京大学大学院総合文化研究科教授
(環境エネルギー科学特別部門長)

原 和之 東京大学大学院総合文化研究科教授
(国際連携部門長)

17:00 閉会

閉会挨拶 廣野 善幸 東京大学大学院総合文化研究科教授
(科学技術インタープリター養成部門長)

総司会 松本 真由美 東京大学教養教育高度化機構客員准教授